

## ミニサウンドレベルメーター(騒音計)・SM-328取扱説明書

### ●概要

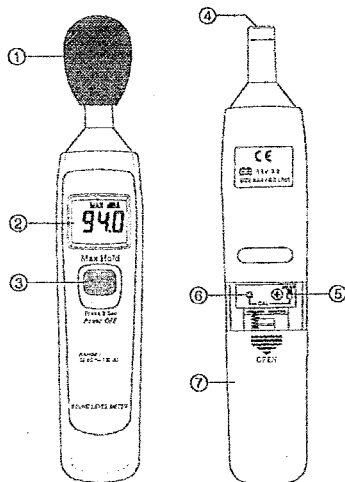
このたびは当サウンドレベルメーター・SM-328をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。当メーターを有効にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよく読んでいただきますようお願い申し上げます。

このメーターは騒音計の規格、IEC61672-1 Class2, ANSI S1.4 Type2に順応しております。ノイズレベルの測定や音響装置のチェック等幅広く使用できる騒音計です。

- \*仕様：標準仕様—IEC61672-1 Class2, ANSI S1.4 Type2 電源：AAA(単4)×2  
 周波数：31.5Hz~8KHz 電池寿命：50時間(アルカリ電池使用)  
 測定可能音域：32dB~130dB 測定可能周囲温度：0~40℃  
 マイクロホン：1/2エレクトレットコンデンサーマイク 測定可能周囲湿度：10~90%RH  
 表示：液晶ディスプレイ 保管温度：-10~60℃  
 解析度：0.1dB 保管湿度：10~70%  
 液晶表示時間：0.5秒 Size：206mm(L)×42mm(W)×25mm(H)  
 精度：±1.4dB(94dB@1kHzの条件下) 重量：125g(電池含)  
 アラーム機能：当機の測定可能な音量の上限を超え付属品：2x単4電池、取扱説明書、  
 場合は"OVER"の、下限を超えた場合は"UNDER ウィンドスクリーン(風防)、  
 の表示が出ます。 スクリュードライバー

- \*特徴：○ミニサイズ ○使い方簡単 ○自動測定 ○最大音の数値表示  
 ○基準化機能内蔵(94dB@1kHz)

### \*各部の名称と機能：



- ①ウィンドスクリーン(風防)  
 屋外での風の音によるノイズ防止。  
 ②ディスプレイスクリーン(液晶表示)  
 ③パワーON/OFF & 最大音固定ボタン  
 パワーON: "Max Hold"ボタンを押せば電源が入ります。  
 最大音録音: 電源が入った状態で"Max Hold"ボタンを押せば  
 Max音録音モードに入ります。そして  
 最大音数値を表示します。再び"Max Hold"  
 ボタンを押せば、Max数値は除去され  
 "Max"の表示は消えます。  
 パワーOFF: 電源が入った状態で"Max Hold"ボタンを  
 2秒間押せばOFFになり、液晶は消えます。  
 ④マイクロホン  
 ⑤MES/CAL: メジャーと内部目盛の選択スイッチ  
 ⑥目盛調整 ⑦電池カバー

- \*測定準備： a. 電池カバーを軽く押し、極性を間違えないように電池を装填してください。  
 b. 電池がなくなるとバッテリーの絵が表示されます。電池交換してください。  
 \*測定時の注意： i 強風下ではかならずウィンドスクリーン(風防)を装着してください。  
 ii 長期間使用していなかった場合や、悪条件の中で使用した時は当機を  
 基準化してください。  
 iii 当機を高温、多湿の場所で保管することや、使用することは避けて下さい。  
 iv マイクロホンは常に乾燥させた状態にしておいて下さい。  
 v 長時間使用しない場合は、電池を電池ケースから抜いておいて下さい。

\*基準化：電池カバーを開けてスイッチを下にスライドさせ、CAL Modelにセットされていることを確認して下さい。(液晶に"CAL"という表示が約1秒間出ます。)内蔵されているオンレーターが作動し当機を基準化します。94dBが表示されたら基準化が終了ですのでスイッチを元の"MEAS"の位置に戻して下さい。

\*測定：パワーONにして下さい。電池カバー内のスライドスイッチが"MEAS"の位置にあることを確認します。対象物にマイクを向け、その目標から約100~150cmの距離で測定します。交通音を測定する場合は、計器を地上からの高さ100~150cmに置きます。室内では中心位置に置きます。